

学研教室のきまり

学研教室にご入会いただき、誠にありがとうございます。

学研教室では、お子さまのさらなる学力アップを図り、

十分な基礎学力の練成に努めてまいりたいと思います。

おうちの方々も、ぜひご協力、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

① 学習コース・学習日

学習コース()

□週2回(曜日と 曜日)午後 時～ 時の間

□週1回(曜日)午後 時～ 時の間

- 1) 季節により変更する場合があります。
- 2) 学年・級などによって、学習日や学習時間を指定することがあります。

② 休日

教室の定める休日

年末年始休暇・夏期休暇については、あらかじめご連絡いたします。

③ 入会金・月謝等

- 1) 入会金は新入会時のみとします。
- 2) 入会金および最初の2ヵ月分月謝につきましては、学研教室指導者へ現金にて直接お支払いください。
3ヵ月目の月謝からは、お客さまご指定口座(金融機関)より、毎月引き落としさせていただきます。
詳細につきましては、月謝引落としの手引きをご確認ください。
- 3) システム環境維持費を月々別途いただきます。
- 4) 在籍中の小学生が中学校へ入学すると、その月から月謝は中学生の月謝になります。
- 5) 月謝には教材費をふくみます。※一部対象外教材あり
- 6) 参考書籍代はその都度いただく場合があります。
- 7) 月謝は、諸般の事情により、やむなく値上げすることがあります。
- 8) 一度納入された入会金・月謝等はお返しいたしかねます。
- 9) 新入会者には、(株)学研エデュケーショナルより会員証と教室かばん(小学生)、ペンセット(中学生)、マナミルカードをご自宅に送付します。
※手続き後、送付まで約2週間かかります。
※教室かばん(中学生はペンセット)の送付は新入会者のみとなります。
※地域によって、中学生の入会者へのプレゼントは異なります。
※引越しなどで教室を移る場合、会員証があれば入会金は不要です(ただし1年以内)。
- 10) 全国共通テストや明日の学力診断などのテスト代については、実費をいただきます。
- 11) 学研グループが提供する各種サービスにご利用いただくGakkenIDは別途ハガキで通知いたします。

④ 補助教材費

指導上必要と認められた場合、当社が指定する漢字練習帳等の補助教材について実費をいただくことがあります。

⑤ その他の経費、冷・暖房について

教室および事務局・本社主催の特別行事参加費、冷・暖房費など、教室指導者が必要と認めた場合は、臨時に費用をいただくことがあります。

⑥ 休会・退会の場合

- 1) 休会とは、病気その他のやむを得ない事情により、継続して学習することが困難であると教室指導者が認めた場合、休会することができます。
休会期間中は、月謝その他の経費は免除されます。ただし、休会期間は原則として最長3ヵ月です。
- 2) 退会とは、お申し出があった場合に退会となります。また、下記のいずれかに該当する場合は、退会していただくことがあります。
 - 正当な理由なく月謝及び諸経費の滞納が2ヵ月以上におよんだとき。
 - 学習態度、その他の言動によって、他の会員の学習が著しく阻害されたとき。
 - その他、教室運営に著しく支障をきたすような行為をしたとき。休会、退会の場合は原則として最終在籍月の15日までに指導者にお伝えいただき手続きをお願いいたします。

【ご兄弟姉妹のご入会に「学研教室三井住友VISAカード」をご利用の保護者の皆様へ】
退会後も「学研教室三井住友VISAカード」はクレジットカードとして、そのままご利用いただけます(退会後は年会費が必要となります)。カードを解約する場合は、カード裏面の三井住友カード(株)(TEL: 東京03-5392-7411 / 大阪06-6228-1222)まで直接ご連絡ください。

⑦ 事故・災害等について

教室内やその往復路等については、教室指導者も十分留意し、会員にも注意するように努めますが、事故等それ自体についての責任は、重大な過失がないかぎり負いかねます。
なお、地震などの災害発生時には、教室までお子さまをお迎えに来ていただきますようご協力をお願いいたします(教室からのご連絡が行き届かないこともありますので、お迎えが難しい場合は、保護者の方から教室指導者へご連絡をお願いいたします)。

● 警報発令時の対応

次の警報(大雨、大雪、洪水、高潮、波浪、暴風、暴風雪)が発令された場合は臨時休室とする場合があります。

⑧ 会員の傷害保険について

入会者には、入会と同時に保険料当社負担で在籍期間中、保険会社の「塾総合保険」をおつけします。

- 1) 補償される内容
学研教室への往復途上および学研教室内での傷害事故。
- 2) 支払われる保険金については、教室または事務局へお問い合わせください。

⑨ その他

住所が変更になった時は、指導者にお伝えいただき手続きをお願いいたします。

学研教室の会員のみなさま、保護者のみなさまへ

事故や犯罪にあわないために

学研教室では会員のみなさまの安全に十分留意しておりますが、子どもたちを犯罪や事故から守るためには、子ども自身が防犯について知っておくことが重要です。普段から、お子さまと一緒に危険や安全について話し合ってください。

「自分の安全は自分で守る」「地域の安全は地域で守る」これが防犯の基本です。



- ①身近なところでどんな犯罪が起きているのか関心をもつこと
- ②犯罪から自分の身を守るための最低限の知識をもつこと
- ③ひとごとと思わず、すぐに具体的な防犯行動を起こすこと …が大切です。

- 出かける時は「だれと、どこへ、何をしにいくのか、何時に帰ってくるのか」をお家の人に伝えること。
予定より遅くなりそうな時は、電話やメールで連絡しておきましょう。
- 人がいない場所や危険な場所には行かない。
- 知らない人の誘いや車に乗らない。近づかない。
声をかけられても、必ず答えなければいけないということはありません。
- インターネットやメールで知り合った人に、名前や住所、電話番号などをおしえない。
会いに行かない。
- 交通ルールを守る。暗い道では、車から自転車は意外にみえません。
- 不用意にお金を持ち歩かない。
- 危険を感じたら、すぐに逃げる。
- しつこく誘われたり、連れて行かれそうになったら大きな声で叫ぶ。
近くの人や警察、お店や病院に助けを求めましょう。
普段から「助けて」と大きな声を出す練習をしておきましょう。
- 防犯ブザーを持っていたら鳴らす。
- 逃げた犯人の特徴や逃げた方向などを家の人や助けを求めた人に知らせる。
「相談すること」と「つげぐち」は違います。
勇気を出して相談しましょう。
みんなが情報を共有することで、犯罪を防ぐことができます。

